

邇摩高ホームページ  
http://www.nima.ed.jp/

邇摩高Eメール  
nimakoko@pref.shimane.lg.jp



発行所  
島根県立邇摩高等学校  
松風会

〒699-2301  
島根県大田市仁摩町仁万907  
TEL 0854-88-2220  
FAX 0854-88-4417



### 健康が一番

松風会会長 大島 淳

昭和46年3月 普通科第22期卒業

平素より松風会の皆様には邇摩高校発展のため、物心両面にわたるご支援を頂き有り難うございます。

僅かではございますが、ご寄付をさせて頂きました。

さて、新しい年もひと月が経過したところですが、皆さん今年の計画は立てられましたか？人間、目標に向かって突き進むためには元気が必要になります。

私事ですが、十年ほど前から、友人の勧めで畑仕事を始めました。冗談だろうと言う人が多い中、

現在も続けています。へ体力をつけることと、汗をかいて旨いビールを飲むこと。それに手作りの野菜が食べられる楽しさを目標にしている素人です。

その畑仕事から勉強させてもらったことがあります。それは、土も野菜も人が手間をかけてやればやるほど、美味しい実をつけてくれるということです。特にアスパラガスは、長命で十年近く収穫が楽しめますが、繊細で手間のかかる野菜でもあります。

今まで何年も失敗してきました。しかし、このアスパラガスは、

シーズンオフの手入れ次第で、来春の収穫に大きな差がでてくることとが最近、分つてきました。葉が変色する秋に、地上部から出ている茎を完全に刈り取っておくことがポイントになります。本当に人間も畑の物もみんな同じだと思えます。へ因みに、私のメインの野菜はニンニクです。

我々も、正月疲れの出た体をしっかりといたわり、戌年を健康で楽しい一年にして参りましょう。

最後になりますが、今後とも引き続き、皆様の温かいご支援をお願いして、ご挨拶いたします。

### 地域とともに歩む

校長 三島 祐司



松風会の皆様方には、本校発展のために物心両面にわたるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

創立百十四年の歴史を積み重ねてきた本校は、平成七年度に県下初の単独総合学科として再スタートし、現在は一学年三クラスで、農業・ビジネス・生活・福祉・文化の五つの系列があり、体験活動を重視した多様な教育を展開しています。

総合学科ならではのキャリア教育として、一年次前期に総合学科原則履修科目「産業社会と人間」で、様々な仕事の内容や自分の適

性を考えます。二年次は総合的学習の時間を「進路設計」と称し、インターンシップを中心に実際の職業について学びます。三年次は「銀の哲学」と称し、年三回の邇摩高フェアを企画・運営する学習等を行っています。この邇摩高フェアは、今では延べ三千人近い方にご来場いただき、地域に密着した行事として定着しています。また三年次の「課題研究」では、地域の課題や系列の特色を生かした研究を行い、一般の方にも開放して発表会を開催しています。

地域との関わりも深く、長年実

施している「サンドミュージアムの花の植え替え」、今年度実施した石見銀山世界遺産登録十周年記念事業での「銀山カフェ」の企画・運営、伝統行事「水上町花田植」への参加「食の縁結び甲子園」全国大会での料理学習会における講師としての参加、そして生徒の提案により実現した「天領さん」への正調踊りでの参加など、邇摩高生にしか放つことのできない輝きを、様々な場面で見せてくれています。地域資源を教育の場として提供していただいていることに深く感謝申し上げます。またこの地域あつてこそその邇摩高校だということを改めて実感しています。

次に、特別支援教育の推進についてです。本校の敷地内には、平成二十一年度から出雲養護学校邇

摩分教室が設置され、交流学習を積極的に行ってきました。平成二十六年度からは、文科省モデル事業「高等学校における個々の能力・才能を伸ばす特別支援教育」の研究指定校となり、研究に取り組んできました。今年度でモデル事業は終了しますが、本校の取組が、高校における特別支援教育推進に向けた一つの指針となるべく、研究を継続してまいります。

今後とも、地域の活性化に貢献できる人材の育成を目指し、大田市等の関係諸機関と連携を深めながら、魅力ある教育活動を進めてまいります。皆様方の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

# 化に向けての取組 報告

## 教師・生徒の意識改革!!

平成29年7月、一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォームフォーラム主催の「教育魅力化チーム推進プログラム」が海士町で行われ、大田市も2泊3日のスタートアップ合宿に参加した。「今、なぜ教育魅力化なのか?」、「そもそも魅力化って何?」、「今、なぜここにきているの?」、「自分はどうしたいの?」、「チームとしてどうすべきなの?」など、なかなか答えの出ない問いに

骨子が固まりつつある。

大田市の未来を拓くを基本理念とする「大田市教育ビジョン基本計画」が示され、教育委員会主導のもと教育現場と行政が一体となった取組を進めている。管轄が島根県教育委員会となる高等学校に大田市単独の教育魅力化コーディネーターを配置したことで、0歳から18歳までを通して「育てたい18歳像」を議論している。邇摩高校には東京都出身の岡田真理子さんがコーディネーターとして配置され、若さと教育関連の経験を活かし教育魅力化をどのように推進していくのかという

次期学習指導要領の改訂キーワードは「主体的・対話的で深い学び」。少子高齢化が進む島根県においても、将来にわたり持続可能な地域を支える人材の育成を最重要課題と位置づけ、現在行われている幼・保・小・中・高の学習のあり方を問い、地域一体となった教育改革「教育の魅力化」に向け施策を打ち出している。

大田市の未来を拓くを基本理念とする「大田市教育ビジョン基本計画」が示され、教育委員会主導のもと教育現場と行政が一体となった取組を進めている。管轄が島根県教育委員会となる高等学校に大田市単独の教育魅力化コーディネーターを配置したことで、0歳から18歳までを通して「育てたい18歳像」を議論している。邇摩高校には東京都出身の岡田真理子さんがコーディネーターとして配置され、若さと教育関連の経験を活かし教育魅力化をどのように推進していくのかという骨子が固まりつつある。

総務部長(総合学科主任) 奥野和浩

### 7月 隠岐合宿

#### スタートアップ合宿の目的

【主体的:プロジェクト化】  
意志を持って本気で取り組みたい重要テーマ(課題・問い)の探究

【対話的:チーム化】  
組織を越えた協働チームと共学共創ネットワークづくり

【深い学び:深化】  
普段と異なる深い探究と交流、「参加して良かった」と思える学びづくり

#### 課題認識 島根の子どもの課題

△**主体性** (自ら課題を見つけ、考え、判断・行動する力)  
+課題発見解決、挑戦-失敗、一歩踏み出し、やり抜く経験etc

△**協働性** (多様な人々と共に新たな価値を創造する力)  
+異文化交流・対話、協働的活動、留学・越境体験etc

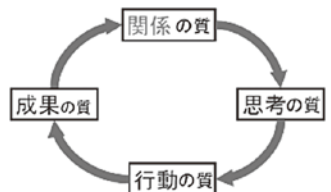
△**学びの姿勢** (自ら学びに向かう力・学びの意欲)  
+学ぶ意欲、学びと社会・自分・未来との関連etc

#### スタートアップの流れ

1. 土台づくり
2. 関係づくり(チーム・プロジェクト)
3. チーム意識(協働)・共通ビジョン
4. ツール作り
5. プランづくり(プロジェクト化)



#### 【土台づくり】 協働チーム・プロジェクトの成功スパイラル



### 9月 三瓶合宿



### 邇摩高を語る会「生徒編」



### 「えんたくん」を導入した 邇摩高を語る会「教師編」



魅力化予算で  
制作した  
PR用トートバッグ



造園設計施工・庭園管理  
植木生産販売・庭園材料販売

## 金藤緑化園

代表 金藤繁行(昭和46年卒)

〒694-0013 大田市川合町吉永 電話・Fax(0854)82-4119

有限会社



## 中和電機公司

代表取締役 原 勝正(昭和38年普卒)

仁摩本店 大田市仁摩町仁万1798-23  
浜田店 浜田市原井町908-15-102

# 特集 邇摩高校 教育魅力

## 2月 報告会

### 2. 越えなければならない壁

- ①多忙感からの脱却
- ②議論の場の設定、振り返り

既存の「キャリア構築の流れ」  
整理しより一体的なものへ

### 3. 今年度の取組・成果

#### ①魅力化推進委員会を機能させる

産社と人間 コアチーム  
進路設計 コアチーム  
銀の哲学  
魅力化コーディネーターを中心に40hかけ、事業レベルを見直し！

### 3. 今年度の取組・成果

総合学科の根幹再構築を目指し  
3分掌に分散している総合学科の機能

↓  
総務部内に「総合学科チーム」

### 3. 今年度の取組・成果

②議論・報告の場 設定  
邇摩高を語る会「教師編」  
邇摩高生を語る  
多忙感を語り合う  
行事精選

### 3. 今年度の取組・成果

②議論・報告の場 設定  
邇摩高を語る会「生徒編」  
もし○○だったら・・・  
理想の邇摩高像

### 4. 次年度へ

- ①総合学科チームで総合学科の幹づくり
- ②2年「進路設計」・事業レベル見直し
- ③3年「銀の哲学」・総合的な見直し

↓  
H31年度 教育課程変更に関に合わせる

## 総合学科の強みを整理!!

10市郡が集まった9月の三瓶合宿中間発表会、2月の松江市での成果発表会を経て、今年度の締めくくりとして、3月25日に大田市民センターを会場に大田市単独のプロジェクト成果発表会を行う。

向かって参加した5人できっと話合った。まさに、「主体的・対話的で深い学び」を体感してきた。参加していた他の9市郡も同じような状況だった。ただ、この合宿ではつきりしたことは、「大田市は圧倒的な最下位走者」であることだった。このことから、今年度の大田市のプロジェクトを「圧倒的当事者意識」とし、参加した5人が各現場へ持ち帰ることとなった。

合宿の後とはかく忙しく、7月職員会議での海士町合宿報告会、PAT評議員会でのグループワーク、邇摩高を語る会生徒編の実施、校内魅力化推進委員会の開催と校内での仕掛けを始めた。邇摩高校は総合学科高校で36名の教員が他の普通高校・職業高校以上に日々忙しく動いている。系列学習では地域に出掛けて教育活動をするのが非常に多く、教員集団の「魅力化？新しいことをするのか？」という雰囲気があることは否めない。しかし、誰かがリーダーとなり主体的に進めなければ前進はない、という考えでコーディネーターとともに奮闘してきた。さらに、8月の大田市小中高キャリア研修会、毎月最低1回の頻度で開催される、大田市魅力化コアチーム会・大田市キャリアを考える会・大田市統一カリキュラム編成会議にも加わり、大田市全体での取組と邇摩高校単独での取組の整合性を図っている。

今年度は、校内での意識改革として大田市内高校支援連絡協議会の魅力化予算で対話を生み出すアイテム「えんたくん」を8枚購入し生徒、教師、PTAとも対話をしてきた。これは、主体性を引き出し自分の思いを表現するにはもってこいのアイテムだった。また、本校のウリであるキャリア構築の流れを整理・体系化するために、コーディネーターを中心に魅力化先進校への視察を行い、現在行っているプログラムの事業レベルでの見直しにつながった。さらに大田高校と合同で行った中学生保護者のための学校説明会・中学生向け硬式野球教室の開催により、高校・地域の枠を超えた取組が行われた。

邇摩高校・大田高校合同  
「野球教室」開催



矢上高校の取組を学ぶ



津和野高校の取組を学ぶ



土地・建物・管理・仲介・査定  
島根県知事免許 (6) 第805号

## 永野不動産

代表 永野雅博 (昭和43年普通科卒)  
宅地建物取引士  
賃貸不動産経営管理士

〒694-0031 大田市静間町1038-1  
TEL 0854-84-7700  
FAX 0854-84-8681

永野不動産

## イワタニ島根株式会社

会長 石本智章 (昭和37年卒)  
代表取締役社長 小林 実

本社：大田市長久町長久口253-1  
大田支店：大田市長久町長久口253-1  
静間事業所：大田市静間町1053  
仁摩営業所：大田市仁摩町仁万532-1  
浜田支店：浜田市熱田町1456-1  
江津支店：江津市渡津町978-8  
グリーンガスタブ：浜田市金城町七条イ659-8  
益田支店：益田市あけぼの東町10-1  
津和野営業所：鹿足郡津和野町後田口33

# 全国大会へ挑んだ生徒たち

## 第41回 全国高等学校総合文化祭 宮城大会

参加して  
2年 萱堂 桃香さん

私は、八月一日から四日まで、宮城県仙台市で開催されました全国総文祭に参加し、今までの生活では学べぬことを、沢山勉強して参りました。島根へ帰って来て、友人からは「社会的になったね」と言われ、精神的に大人になった気がいたしました。総文祭では、開会式後の文学研修、交流会、分科会など、引率の先生とは別のバスや座席となり、私の社交性がためされる場となりました。芸芸という性格上、一人で黙々と作業していても良いではないかと思いはしたものの、隣の席に座った全く知らない他県の人に、自ら話し掛けることにいたしました。きっと人生で最初の出来事だったことでしょう。隣の人は同じ学年で趣味も合い、楽しい時を過ごすことが出来たのでした。私が初めて社交性を発揮した場面であります。自画自賛です。



とここで、総文祭で学べたこと

は、社交性だけではございません。私は誌で賞を頂いた訳ですが、部門別の交流会や分科会で全国から選ばれた人とグループワークをする中で、場違いという言葉を感じて浮かべました。その理由は至極簡単、私の才能というものを微塵も感じられなかったためであります。私は自分を恥じました。もっと頑張らねばと、思ったのです。言葉を知り、技術を知らねば良い作品は生まれない、私はそう感じたため最近では常にメモ帳なるものを持ち歩くようにしております。何か良い言葉と出会うたびにメモをし、良い作品を作ろうと努力しております。宮城に行つて私は、人生で初めての努力をしたのです。

学べる機会とは大切なものだと改めて感じさせて頂きました。自ら通う遼摩高校に感謝であります。

## 第68回 学校農業クラブ全国大会 岡山大会

農業鑑定競技会

「真剣な眼差しで」  
3年3組 月森 隆一郎さん

私は、岡山県で開催された農業クラブ全国大会農業鑑定競技部門に学校代表として出場しました。初日は、宿泊場所までの移動でしたが朝早くの集合や知り合いが少ない場所での宿泊なので、常に緊張していました。2日目は大会当日で、岡山市内の高校まで移動しました。全国大会に出場することは、私にとってのはじめての経験で



競技に挑んだ島根県選手団

したので知らないことが多く不安で一杯でした。また、全国から集った代表者も全員が真剣な眼差しで大会に臨んでいて、最後までしっかりとできるか不安でした。しかし、大会中は自分ができる限りの力を精一杯発揮できたのではないかと思います。今回の経験を糧に、これからの人生を歩んでいこうと思えます。

## クラブ員代表者会議

「違う世界をみている？」  
2年1組 清水 瑠星さん

代表者会議や大会式典に参加し、最優秀賞者の発表を聞いた時の感想はとても堂々としていて声も大きくさすがだなと思つたと同時に、「私も堂々と発表してみたい」と強く思いました。全国大会参加前、私は農業のことについてそこ



クラブ員代表者会議の様子

まで関心が持てませんでした。しかし、いざ参加してみると「農業ってこんなに面白い」と興味が出ました。先生から言われた通り、違う世界が見えたと思えます。農業についてもっと知りたいと思えました。



島根県団(クラブ員代表者会メンバー)

## 運営役員

「知識を深めたい」  
2年3組 宮脇 魁人さん

今回、運営役員として農業クラブ全国大会に参加をして新たな発見や感動したことが本当にたくさんありました。小学生や中学生に農業を体験してもらおう活動や、地域の特色を活かした特産物を考える活動は、今の農業をより発展させるものだと思います。本校でも、このような取り組みや活動を地域と連携して遼摩高校ならではの農業クラブ活動をしていきたいと強く感じました。



運営役員あいさつ

借家の畳から 書院・茶室の最高級畳まで  
畳のことなら何でもご相談下さい あらゆるニーズにお応じます

島根県畳組合会員  
島根県畳製作技能士会員

## 岡田畳店

岡田 三史 (S52商業科卒)

〒694-0051 大田市久手町波根西2088-3

TEL&FAX 0854(82)8504

## 有限会社 小川商店

石油・運送・食品スーパー・不動産・飲食(路庵)

昭和40年度卒業生 小川 良知  
温泉津町 (有)小川商店 代表取締役

Tel 0855-65-2636(代)

写真で見る  
邇摩高生



体育祭

猛暑をものともせず 大歓声の中 296人の若いパワーが炸裂!



高校総体 壮行式



養老孟司先生の特別授業



ビジネス系列 授業風景



科学と人間生活  
豚の目の解剖



バレーボール、ドッジボール、フットサルでクラスマッチ

球技大会



水上町花田植えに参加



瑞風運行記念  
花装飾プランター作成



中学生オープンキャンパス  
系列代表者による系列説明



甲子園を目指した熱い戦い



世界遺産登録10周年企画  
ぎんざんカフェを実施



1年生 三瓶宿泊研修



3年生 課題研究発表会



通学風景 (JR仁万駅)



社会保険労務士法人  
**田平労務管理事務所**  
TABIRA Personal Management Office

代表社員(所長) 田平 篤 (S58商業科卒)

社員(会長) 田平 律夫

〒694-0064 大田市大田町大田イ164-4

TEL(0854)82-5850・FAX(0854)82-5851

E-mail: info@tabiraroumu.jp http://www.tabiraroumu.jp/



**POLA** エステ in リブ(おおだ店)

美しいお肌のために充実のオールハンドエステ  
『肌・こころ・からだ』トータルケアのPOLA

ショップオーナー 市川 日登美  
(昭和54年卒)

大田市大田町イ660-13  
ハタノビル205  
TEL 0854 (82) 1106

### 石見神楽同好会 発足2年で全国切符獲得!!

私たちは郷土芸能の集いで、神楽の始まりの演目にあたる「岩戸」を披露しました。石見神楽のことを知らない初心者や兼部をしている部員が多いためこの演目が良いと思ひ選びました。練習では、舞手と奏楽の息を合わせることを第一に取り組みました。

私は三年生で全国大会に参加することはできません。これからは二年生を中心に、ただ派手な舞をするのではなく石見神楽を更に知り、教えていただいたことを忠実にやって欲しいと思います。そして、島根の伝統芸能「石

見神楽」を全国に発信して欲しいと思います。



2018.2.7 山陰中央新報掲載

### 柔道部 51年ぶりの全国切符獲得!

私は、遼摩高校柔道部に入学し、これまできつい練習や沢山の遠征や合宿をしてきました。そういったしんどい練習等もチームのみんなと協力して支え合い、乗り越えてくることができました。今回、私自身初となる全国への出場が叶ったのは、忙しい中、指導し、遠征にも連れて行ってくださっている矢富先生と一緒に頑張っている仲間たち、バックアップしてくださっている遼摩少年柔道教室、そして見守り応援してくれた親のおかげだと思っています。

また、校内合宿では松風会館をいつも使わせていただき、ありがとうございます。



### 3年目を迎えた 遼摩高つエア

平成27年度から本格実施している遼摩高つエア、生徒会長を社長とする模擬株式会社ファイブスターカンパニーの事業として行っている。地元と密接な関係にある遼摩高校の更なる魅力発信と生徒の学びを地域に還元することが目的である。商業高校が行っているデパートや、農業高校が実施している収穫祭とは違った、総合学科ならではのバラエティーに富んだ企画である。年3回開催しており、春は「失敗はOK」、冬は「失敗を成功へ」を合言葉に実施し、年間で2,700人を超える来場者があり賑わった。新たな仕掛けとして、大田市内全戸にチラシを配布し、体育館内用のアルミテントを10組購入し系列名看板をつけたことで、フェア全体の統一感が出せた。



12/23 快晴のウインターフェア



賑わう会場内



文化系列「復興支援商品」販売



込み合う農業系列ブース

### 支部総会 ご案内

### 関東支部 総会

平成30年 6月17日(日) 12時開会

霞が関ビル35階(東海大学校友会館)

東京都千代田区霞が関3-2-5

花キュービツ 有限会社 福花園

FLOWER SHOP

FLOWER BOUTIQUE

Fukkaen

La Fille

福花園

ラ・フィユ

〒694-0064 大田市大田町イ259(大田駅前) Phone(0854)82-6613 F a x(0854)82-7184

〒693-0004 出雲市渡橋町334-1 Phone(0853)24-0087 F a x(0853)24-0089

代表取締役 福間 君枝 (昭和54年卒)

# 支部だより

## 関東支部だより

### 午後7時8分

#### ●下垣 伸吉

昭和47年3月卒業  
松風会関東支部幹事



昨年3月で41年間勤めた職場を退職した。現在は非常勤として勤めている。このタイミングで関東支部幹事の依頼を受けた。松風会には昭和27年度卒業の大先輩松浦清さんから毎回お誘いを頂き参加していた。しかしいつの頃からか足が遠のいてしまった。当時松浦さんから「これからあなた達若い人が松風会を盛り上げて欲しい」という言葉をよく聞かれた。その期待に添えなかったお詫びの気持ちもあった。さらに尊敬している安田ご兄弟から直接お話があったことも背中を押した。

私が遼摩高校へ入学したのは昭和44年4月、最後の普通科入学生だった。クラブは弓道部に入学した。この弓道との出会いが後年、職や妻を得ることに繋がるのは当時知る由もない。入部の動機は温泉津中学先輩の橋本さんの柔道部勧誘から逃れるため、そして弓道の経験がなくてもインターハイや国体に行ける可能性に魅力を感じたからだ。弓道部は伝統がある。昭和40年度第20回国体弓道高校女子近的で優勝している。私が1年生時の弓道部集合写真(掲載)では数多くの優勝カップ・楯が並んでいたが、3年生時の写真には霞的しか並ばなかった。閉じていた記憶の蓋を開けて見る



と、次々と思いが湧いてくる。その中で3年間の下宿生活は思い出深い。地元河村先輩の紹介で米町の市原さんにお世話になった。2級上に横山さん、1級上に花田さんがいた。横山さんには夜食のインスタントラーメンをよくご馳走になった。「葉緑素入り緑の麵ってありましたよね?」。2年間一緒だった花田さんとは話したいことが山ほど。オフレコの内容が多い。お二人には再会できていない。納豆を生れて初めて食べたのも下宿だった。三口目で、うまいかも?と感じた。卒業すると東京の立正大学に入った。大学でもリベンジで弓道部に入った。弓道に明け暮れるのを見聞きした叔父に「弓道にプロはないだろう」と、たしなめられたことがあった。しかし弓道部先輩職員からの紹介で、母校の事務職員という職業を得た。因みに妻は大学弓道部の同級生だ。

インターネットに「人生の時計」というサイトがある。「あなたの人生、今何時?」ということで、私の人生時計は午後7時8分を指している。仕事を終えて帰宅したばかりの時間。人生は選択の繰り返しだ。子育てはとづくに終わり、仕事も一段落した。これからは新たに選択肢を一つ一つ増やして人生時計の針を進めたい。もちろん来間支部長をはじめ役員の方々と一緒に、松風会を盛り立てるよう知恵を絞ることも選択肢の一つである。

## 関西支部だより

### 介護とは...

#### ●高谷 三枝子

昭和43年3月 普通科第19期卒業



私が結婚したい人がいると云った時、自身も商売をし男の子を持つ私の母は、彼がサラリーマンで次男坊である事を殊の外喜んだ。が、しかし、夫は三十歳で会社を辞め商売を始めた。兄姉は三人で、京都にいるのは私たちだけ。父は温厚な人だったが、女中付きで嫁いで来た母はそれはそれは気難しい人だった。実家へ行く時、トイレ・お風呂場・部屋の掃除をし、洗濯物や繕い物は私に丸投げ。ある日実家へ行き、お昼にあり合わせの材料で焼飯を作ると、美味い!と云ってびっくり。食べた母は「京都の女は、昼御飯は朝の残りか前の晩の残りを食べるもんえ。」と云った。でも私が材料持参で作ると何も云わなかったが...

月日が経ち、温厚な父は昼寝をしていてそのまま旅立った。さあ、それからが大変。母の「まだらボケ」と云う先が見えないトンネルへの突入である。鍵を返せ!お金を返せ(桁が違うのだ)!デイサービスのバスやホームからの脱走。市バスに乗ろうとして、バスの後ろを掴んで走ったり。ある時、台所のボールやお鍋に、刻んだ水仙の葉や球根が入れられていた。庭の水仙が掘り返されておろし、玉葱を食べると頭が良くならないと信じていた母は、水仙を玉葱と間違え調理しようと思ったのだ。うう。たまたま兄や姉が帰って来ると、一〜二日なら母は母親に戻り一生懸命に世話を焼く。二人は、私が大袈裟に夫に告げ口していると云っていたのだ。そして



帰ってしまおうと、母は緊張の糸が切れドツと疲れを出し寝込んでしまおうとを繰り返していた。やがて私一人では手に負えなくなり、夫から姉と兄嫁に当番制の遠距離介護を説得してもらった。一週間ずつの介護で、姉が日中の役目を終え二階で寝ていると、つい先程まで和やかに母娘の会話をしていた母が上がつて来て「アンタ誰や?」と凄惨な形相で云うなりカバンやバッグ、靴までも雨の降りしきる外へ投げ出したと云う。姉は泣き乍らホテルへ移動し、兄嫁共々ホテル住いの介護となった。もう一人で置いておけなくなり、私は京都の老人施設を当たっていたのに、兄が川崎の有料老人ホームに連れて行く事になった。その前日、近くの母の実家に挨拶に行く時、何とその日がお婆ちゃんの命日だったのだ。奇遇に驚き、京都から出た事のない母が川崎へ行く事を伯母はとても心配してくれた。

## 松風会 関西支部の皆様へ

諸般の事情により昨年末より支部活動休止としておりましたが、松風会本部からの強い要請もあり、**本年2月より新体制で支部活動を再開することとなりました。**下記のとおり関西支部総会を開催しますので御来場ください。

## 支部活動を再開します

- |      |                      |
|------|----------------------|
| 支部長  | 小橋 泰倫 (昭和43年3月普通科卒)  |
| 実行委員 | 宮崎 敬介 (昭和42年3月商業科卒)  |
|      | 岡田 光雄 (昭和43年3月普通科卒)  |
|      | 川上 真美子 (昭和43年3月普通科卒) |
|      | 高谷 三枝子 (昭和43年3月普通科卒) |
|      | 尾上 ルリ子 (昭和44年3月普通科卒) |

関西支部 総会 6月2日(土) 11時受付開始

からすま京都ホテル

〒600-8412 京都市下京区烏丸通四条下ル

# 松風会総会・親睦会開催される

2月3日(土)、平成30年度松風会総会・親睦会が、約100名の会  
員が集い大田パストラルにて行われました。今年は清水克典大田市副  
市長様を御来賓として迎え、大島淳松風会会長の見事な議事進行によ  
り提出議題はスムーズに承認されました。

メインとなる親睦会は平成5年3月卒の  
幹事団により進められ、田中増次前江津市  
長様の乾杯、大屋神楽社中による石見神楽  
「大蛇」、幹事団19名の紹介、次期幹事団の  
紹介、エール、校歌斉唱、応援歌斉唱と続き、  
ラストは原勝正前松風会会長様による万歳  
三唱で締めくくられました。

在学時代の思い出話、孫・曾孫の話など  
で会話は盛り上がり、パーティー会場はと  
ても賑やかで、大きな笑い声がどのテーブ  
ルからも聞こえてきました。



郷原幹事長率いるH5卒幹事団



盛り上がる会場



アトラクション「大蛇」



校歌斉唱  
恒例となった大島会長の破れ太鼓



万歳三唱  
原 前会長様



乾 杯  
田中 前江津市長様



御祝辞  
清水 大田市副市長様

## 平成29年度 松風会年会費会計 決算書

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

### I. 収入の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備 考
繰越金	2,285,588	2,285,588	0	平成28年度より繰り越し
会費	928,000	784,000	△144,000	年会費2,000円×393件、納入率66.1%
広告費	50,000	50,000	0	会報広告料
計	3,263,588	3,119,588	△144,000	

### II. 支出の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額(A)	決算額(B)	予算残額(A-B)	備 考
会報発行費	408,000	291,000	117,000	会報松風48号、595部
振込手数料	54,500	45,500	9,000	貯金局会費振込手数料
繰出金	190,000	190,000	0	松風会一般会計へ
予備費	2,611,088	0	2,611,088	
計	3,263,588	526,500	2,737,088	

収入合計 3,119,588 - 支出合計 526,500 = 残高 2,593,088

平成29年度 松風会年会費会計について監査を実施した結果、帳簿及び証拠書類とも適正に処理されていることを認め報告します。  
平成30年1月9日

松風会監査 塩毛利生  
松風会監査 白坪正道

## 平成29年度 松風会一般会計 決算書

### ◆一般会計

(平成29年1月1日～12月31日)

#### I. 収入の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備 考
繰越金	18,918	18,918	0	H28年度より繰り越し
入会金	267,000	267,000	0	3,000円×89名
会費	17,800	17,800	0	200円×89名
寄付金	10,000	0	△10,000	
他会計繰入金	190,000	190,000	0	
雑収入	30,282	30,001	△281	パーティー券売上益、預金利息
計	534,000	523,719	△10,281	

#### II. 支出の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額(A)	決算額(B)	予算残額(A-B)	備 考
会議費	5,000	2,903	2,097	お茶代
旅費	200,000	183,850	16,150	関東支部総会(2名)、関西支部総会(2名)
支部育成費	110,000	110,000	0	関東、関西、大田、仁摩、温泉津、江津、松江へ助成
事務費	70,000	52,483	17,517	卒業記念品、高校野球広告料、支部総会送料他郵送料
会館管理補助費	70,000	70,000	0	松風会館維持管理会計へ
全国大会激励費	40,000	60,000	△20,000	
予備費	39,000	39,127	△127	林(前々会長)生花・弔電、オベラ石見銀山寄付、110周年桜補植
計	534,000	518,363	15,637	

収入合計 523,719円 - 支出合計 518,363円 = 差引残額 5,356円(平成30年度一般会計へ繰り越し)

平成29年度 松風会一般会計について監査を実施した結果、帳簿及び証拠書類とも適正に処理されていることを認め報告します。  
平成30年1月9日

松風会監査委員 塩毛利生  
松風会監査委員 白坪正道

## 平成30年度 松風会一般会計 予算(案)

### ◆一般会計

(平成30年1月1日～12月31日)

#### I. 収入の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	備 考
繰越金	5,356	18,918	△13,562	平成29年度より繰り越し
入会金	240,000	267,000	△27,000	3,000円×80名
会費	16,000	17,800	△1,800	200円×80名
寄付金	10,000	10,000	0	
他会計繰入金	360,000	190,000	170,000	松風会年会費会計より繰り入れ
雑収入	30,644	30,282	362	パーティー券売上益、貯金利息
計	662,000	534,000	128,000	

#### II. 支出の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A-B)	備 考
会議費	5,000	5,000	0	お茶代
旅費	200,000	200,000	0	関東支部総会(2名)、関西支部総会(2名)
支部育成費	110,000	110,000	0	関東、関西、大田、仁摩、温泉津、江津、松江へ助成
事務費	70,000	70,000	0	卒業記念品、高校野球広告料、通信費他
会館管理補助費	70,000	70,000	0	松風会館維持管理会計へ
全国大会激励費	160,000	40,000	120,000	文芸部、柔道部、農業クラブ、神楽同好会
予備費	47,000	39,000	8,000	森田(旧副会長)弔電
計	662,000	534,000	128,000	



事務局からの  
**連絡**

会報松風は、遼摩高校ホームページでもご覧いただけます。  
年会費の納入に御協力ください。

<http://www.nima.ed.jp/>